

2018年度(平成30年度) 事業報告

公益目的事業 1 競技大会開催事業

<1. 協会主催競技大会>

下記の競技大会をすべて開催し、無事終了した。

- 全日本選抜選手権大会
- オールジャパンレディストーナメント
- 全日本実業団産業別選手権大会
- 全日本シニア選手権大会
- 東日本選手権大会
- 西日本選手権大会
- 全日本中学選手権大会
- 全日本高校選手権大会
- 全日本小学生競技大会
- 東日本シニア選手権大会
- 西日本シニア選手権大会
- 全日本新人選手権大会
- 全国都道府県対抗選手権大会
- 全日本大学選手権大会
- 全日本実業団選手権大会
- 全国高等学校対抗選手権大会
- 全日本クラブ対抗選手権大会
- 全日本実業団都市対抗選手権大会
- 全日本年齢別選手権大会
- 全日本大学個人選手権大会
- 全日本選手権大会
- 第15回アジアシニア選手権大会
- U22 4th Fukuoka Summer Cup 2018
- ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2018 全国大会
- ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2018 グランドチャンピオン大会

<2. 日本スポーツ協会共同主催大会>

下記の競技大会を開催し、無事終了した。

- 第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)

<3. 国際大会及び国際会議派遣事業>

下記の国際大会に参加し、競技力の向上と国際交流を図った。

- 第15回世界ユース選手権大会
- 第18回アジア競技大会
- 第19回アジアスクール選手権大会
- 世界選手権大会 2018 男子大会

下記の国際会議に出席し、国際交流を図った。

○アジアシニア評議会

○東アジア評議会

<4. 日本オリンピック委員会選手派遣及び選手強化事業>

ナショナルチームの育成・強化を図るため、国内における強化合宿を実施した。

○全日本ナショナルチームメンバー強化合宿

開催日：2018年(平成30年)5月2日(水)～5月7日(月)

開催場所：大村Jボウル(長崎県)

参加人数：全日本ナショナルチーム 21名(男11名：女10名)

全日本ユースナショナルチーム 14名(男7名：女7名)

ジュニアジャパン合宿参加者 10名(男5名：女5名)

ジュニア認定会より選抜された選手の育成・強化を図るため強化合宿を実施した。

○全日本ジュニアジャパン選抜選手強化合宿

開催日：2018年(平成30年)10月12日(金)～10月14日(日)

開催場所：DHC赤沢ボウル(静岡県)

参加人数：42名(男20名：女22名)

<5. ボウリング競技に関する競技規則及び諸規則の制定事業>

ボウリング施設・設備及び競技用具の規格、ボウリング施設・設備及び競技用具の規程ボウリング競技規則の改定を行った。

<6. ボウリング競技における公認記録の管理、表彰に関する事業>

主催大会及び競技会、リーグの公認記録を管理し、好成績を収めた優秀技能者等に対し表彰品を贈呈した。

<7. 地域グループ育成事業>

地域グループ育成事業の一環として、世界で活躍する人材(ジュニア)の発掘を行うため、地域における有望選手発掘のためのジュニア認定会を開催した。

○【ジュニアジャパン強化選手認定会】

地域における有望選手発掘のためのジュニア合宿

開催日：北日本地区 2018年(平成30年)8月13日(月)～8月14日(火)

東日本地区 2018年(平成30年)8月15日(水)～8月16日(木)

中日本地区 2018年(平成30年)8月17日(金)～8月18日(土)

西日本地区 2018年(平成30年)8月19日(日)～8月20日(月)

開催場所：北日本地区 ボウルアピア郡山(福島県)

東日本地区 東大和グランドボウル(東京都)

中日本地区 イーグルボウル(大阪府)

西日本地区 博多スターレーン(福岡県)

参加人数：94名(男子46名・女子48名)

<8. 広報及び普及啓発事業>

下記の広報及び普及啓発にかかる諸事業を実施した。

- 協会機関紙「JBC ニュース」を定期的に発行
- 協会公式 web サイト（ホームページ）を定期的に更新
- 協会公式 Facebook ページで随時情報発信（主催大会・国際大会情報、参加募集、メディア関連を中心に）
- 協会主催大会の試合結果を web および Facebook で速報公開
- NHK 杯第 52 回全日本選抜ボウリング選手権大会を NHK テレビで放送（生中継・録画）、大会及び放送告知のポスターを製作し全国に配布・掲示、大会収録 DVD を製作し関係団体・スポンサー等に配布
- 第 73 回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）ボウリング競技 PR ポスターを製作し全国に配布・掲示
- 協会主催大会、国際大会の情報を定期的に各種メディアに告知し、取材（大会時および事後）に対応
- 各種メディアからの取材要請に随時対応
- JOC スポーツ環境専門部会の環境保全啓発活動に参加（セミナー出席、ポスター配布協力等）
- 日本スポーツマスターズ 2018 札幌大会の広報活動に協力（ポスター、パンフレット配布）
- ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2019 記者発表の実施

公益目的事業 2 認定事業

<1. ボウリング競技場の施設、設備及び競技用具の検査認証等の事業>

協会認証規程に基づき 407 センターを検査し、公認競技場として認証した。

国民体育大会、国体リハーサル大会、全日本選手権大会のレーンコンディショニングの管理・立会い及び、主催大会のテクニカルインフォメーションを事前に加盟団体へ配布した。

<2. 日本スポーツ協会公認ボウリングコーチ、指導員養成、認定事業>

(公財)日本スポーツ協会公認ボウリング指導員養成講習会専門科目を開催した。

- 滋賀県 会 場：栗東ボウリング・ジム会議室
開催日：2018 年(平成 30 年)7 月 14 日(土)～15 日(日)前期
2018 年(平成 30 年)8 月 18 日(土)～19 日(日)後期
受講者：23 名
- 鹿児島県 会 場：サンライトゾーン会議室
開催日：2018 年(平成 30 年)11 月 17 日(土)～18 日(日)前期
2018 年(平成 30 年)12 月 1 日(土)～2 日(日)後期
受講者：10 名

各都道府県の指導者に対し一貫性のある指導方法を全国へ広めることを目的に全日本強化コーチ研修会を開催した。

- 大阪府 会 場：神崎川ダイドーボウル会議室
開催日：2019年(平成31年)2月23日(土)
受講者：14名
- 東京都 会 場：シチズンボウル会議室
開催日：2019年(平成31年)2月24日(日)
受講者：27名

<3. 公認審判員養成、認定事業>

審判員規程に基づき審判員を養成し、認定した。

- 公認第1種審判員昇格講習会 (大阪) 16名認定
- 公認第2種審判員昇格講習会 (大阪) 33名認定
- 公認第3種審判員認定会 (東日本地区・神奈川) 25名認定
- 公認第3種審判員認定会 (西日本地区・大阪) 36名認定

<4. 公認ボール検査員養成、認定事業>

規程に基づき加盟団体で研修を受け、申請された合計729名を認定した。

<5. 公認ドリラー養成、認定事業>

規程に基づき685名(うち新規46名)の公認ドリラーを認定した。

下記の会場にて研修会を開催した。

義務研修会

- 東京会場 (東京ポートボウル)
2019年(平成31年)2月8日(金) 34名参加
- 大阪会場 (神崎川ダイドーボウル)
2019年(平成31年)3月7日(木) 31名参加
- 福岡会場 (博多スターレーン)
2019年(平成31年)3月8日(金) 40名参加